

心のバリアフリーを目指して

～互いに学び、育ち合うために～



未来を担う子どもたちの心を育む **「障害理解学習」** を活用してみませんか

多様性の時代。大切にしたいのは、障害の有無や性別、年齢、国籍に関わらず、全ての人がお互いの人権や尊厳を大切に、支え合い、誰もが生き生きとした人生を送ることができる社会を作っていくことです。そのためには心のバリアフリー（社会的障壁を取り除こうとすること）を育てていくことが必要です。本校では、人権教育の一環として小・中学校における発達段階に応じた障害理解学習を実施しています。

また、本校では交流及び共同学習の一環として、居住地校交流や学校間交流を積極的に行なっています。ねらいは、障害のある児童生徒と障害のない児童生徒が、相互にふれ合いながら、存在を認めあい、豊かな人間性を育むことにあります。しかし、初めて出会う子どもたちには、それなりに心の準備運動が必要です。交流活動の事前・事後学習として障害理解学習を行い、障害に対する具体的に学びや、児童生徒の発達段階に応じた自己理解・相互理解を促すことでより深い学びにつながります。

★ご希望の学校は、裏面の連絡先までご連絡ください。



保育園時代の友達同士。また会えて嬉しいね！



学級で考えたレクリエーションを中学校の友達に紹介。

障害理解学習ってこんな授業



読み聞かせて

じっくり、ゆっくり

障害をテーマにした絵本や本を年齢に応じてセレクトし、読み聞かせをします。

生活の中の工夫って？

ユニバーサルデザイン、バリアフリーの意味や違い、どんな役目をしているのか、誰が使っているのか、などをクイズ形式で考えます。



相手の立場や気持ちになって

多様性を認め、様々な立場の人の気持ちに寄り添えるように、ロールプレイや寸劇で考えます。

コミュニケーションって

やっぱり大切

相手のことを考えたり、気持ちを合わせたりすることの大切さや楽しさを実感できるように、友達と協力して課題を達成していくゲームを行います。



*ご相談の上、それぞれの学校のニーズに応じた内容で授業を行います。

また、先生方の障害理解に関する授業のお手伝いをします。

秋田県立ゆり支援学校 地域支援部

〒015-0885 秋田県由利本荘市水林4 5 6 - 3

tel:0184-27-2630 fax:0184-22-8706

問い合わせ先 教頭 近藤 郁 神部 守